

# 令和2年度 自己評価

標準基準 A ; できている  
B ; ほぼ出来ている  
C ; あまりできてない  
D ; 無回答

	評価項目	A	B	C	D
1	保育の理念・保育観	46%	51%	3%	
2	保育の内容（保育計画・保育内容）	17%	55%	8%	20%
	保育の内容（乳児保育）	52%	48%		
	保育の内容（1・2歳児保育）	23%	75%	2%	
	保育の内容（3歳以上児保育）	15%	74%	11%	
3	安全・衛生・危機管理	37%	41%	19%	3%
4	保護者の育児支援	33%	59%	5%	3%
5	職員の資質向上	17%	69%	12%	2%

## 総評

新型コロナウイルスの影響により園の行事等が思うように実施できず早い収束が望まれる中、安全・健康への配慮を意識付け衛生面の徹底が図られましたが、今年度の課題である「不審者への対応」「ヒヤリハットの記録」が不十分で意識が低い評価である。自己評価後にうるま警察署地域課の職員による「不審者対応について」の園内研修を行ったことで職員の意識の変化がみられた。次年度は定期的に研修をおこない意識を高めていきたいと思う。目標、ねらいや内容の保育計画は立てているが実際の保育と差がみられる事がある。計画を実践に移し、つながりのある保育の為にも「保育所保育指針」に基づいた目標・ねらいが実施できる内容を考えていくよう計画していく新型コロナ感染予防の為研修が思うように参加できてない。今後全職員が共通の意識をもち日々の保育を振り返り、目標・内容の話し合いができる時間・研修の充実化・保育の質の向上を図っていききたいと思います。

のびっ子保育園

園長 安慶名春美